設定

本製品は、出荷時設定のままでは使用できませんので、設定を変更する必要があります。次の手順で本製品の初期設定を行ってください。
1.本製品の検索
2.IP アドレスの設定
3.初期設定

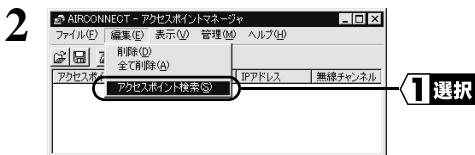
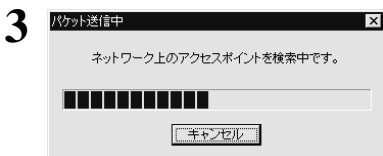
⚠注意　本製品の設定は必ず有線 LAN 上のパソコンから行ってください。無線 LAN パソコンからは本製品の設定はできません。

メモ　本製品の初期設定が完了後、もう一度設定を変更する場合は、「アクセスポイントの設定情報表示」(P51) を参照してください。

本製品の検索

次の手順に従って、設定用パソコンから本製品を検索します。

1 **[スタート] - [プログラム] - [MELCO アクセスポイントユーティリティ] - [アクセスポイントマネージャ] を選択します。**
アクセスポイントマネージャが起動します。

メモ　アクセスポイントマネージャをハードディスクにインストールされていないかたは、次の手順でもアクセスポイントマネージャを起動できます。
①「アクセスポイントユーティリティ」をフロッピードライブに挿入します。
② [スタート]-[ファイル名を指定して実行] を選択します。
③「 A:\APSETUP.EXE 」(フロッピードライブが A ドライブの場合) と入力します。
④ [OK] をクリックします。

2 **[編集] - [アクセスポイント検索]を選択します。**

3 **アクセスポイントの検索が始まります。**

4 **検索されたアクセスポイントが表示されます。**

メモ
・以前に検索されたアクセスポイントが検索されないときは、グレー表示されます。
・アクセスポイントが表示されないときは、「困ったときは」(P40) を参照してください。

次へ　「 IP アドレスの設定」(P23) へ進みます。

IP アドレスの設定

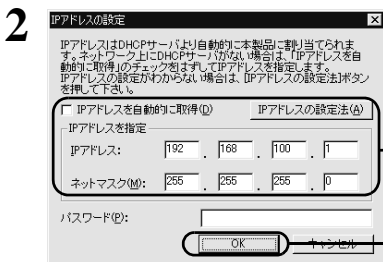
本製品の検索で発見されたアクセスポイントに対して、IP アドレスを設定します。

メモ
本製品の初期値は、次のようになっています。
IP アドレス　1.1.1.1
ネットマスク　255.0.0.0

注意　アクセスポイントマネージャのダイアログボックスに検索されたアクセスポイントが表示されていないときは、「本製品の検索」(P22) を参照して、アクセスポイントを検索してください。

1

IPアドレスを設定するアクセスポイントを選択し、[管理] - [IP アドレス設定] を選択します。

2

IP アドレスを設定し、[OK] をクリックします。

メモ
- 環境に合わせて、IP アドレスとネットマスクを変更してください。
- IP アドレスの設定については、ネットワーク管理者に確認してください。
  初期設定時は、「パスワード」欄は、空欄にします。

参照　IP アドレスの設定については、「IP アドレスの割り振りかたがわからない」(P50) を参照してください。

3　**IP アドレスの変更が開始されます。**

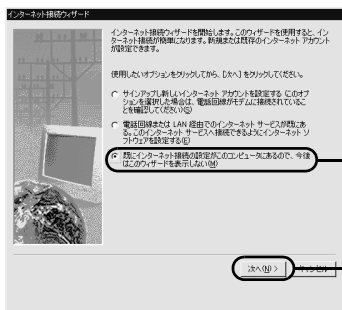
4　**「ユーザ名とパスワードの入力画面」が表示されますので、「ユーザ名」欄に「 root 」、「パスワード」欄を空欄にして、[OK] をクリックします。**

5

IP アドレスの設定が終了すると、自動的に WEB ブラウザが起動して、「初期設定」画面が表示されます。

メモ
- WEB ブラウザ上は起動するが、画面上に初期設定画面が表示されないときは、「困ったときは」(P40) を参照してください。
- 一度、初期設定を完了していると「アクセスポイントの設定情報表示」(P51) の手順 3 の画面が表示されます。

次へ　「初期設定」(P24) へ進みます。

▶ Internet Explorer の場合は、次の画面が表示される場合があります。

「既にインターネット接続の設定がこのコンピュータにあるので、今後はこのウイザードを表示しない。」を選択し、[次へ] をクリックします。

メモ　画面例として、Internet Explorer 4.0 を使用しています。

初期設定

WEB ブラウザから、本製品の初期設定を行います。設定する値は、ネットワーク管理者にあらかじめ確認しておいてください。

メモ　一度、初期設定を完了していると、「アクセスポイントの設定情報表示」(P51) の手順 3 の画面が表示されます。「アクセスポイントの設定情報表示」(P51) の手順 3 以降を参照して設定してください。

ここでは、次の項目を設定します。

アクセスポイント名 ..... 本製品のアクセスポイント名
パスワード .... 本製品の設定を変更するときのパスワード
グループ名 .... 本製品のグループ名
無線チャンネル .... 本製品の使用する無線チャンネル

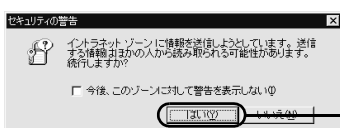
1

[設定] をクリックします。

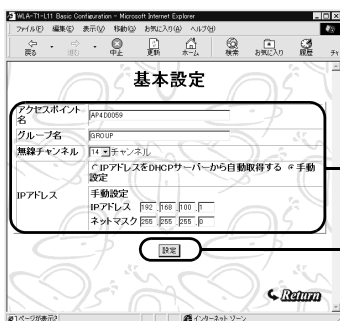
2

「新パスワード」と「パスワード確認」に、新しいパスワードを入力し、[次の設定へ] をクリックします。

メモ 大文字・小文字の区別があります。ご注意ください。

3

[はい] をクリックします。

メモ Netscape Navigator をお使いの場合は、次のようなメッセージが表示されます。
「そちらから送信される情報は保護されません。」

4 「アクセスポイント名」、「グループ名」「無線チャンネル」「IP アドレス」を設定し、[設定] をクリックします。

アクセスポイント名：本製品のアクセスポイント名
（大文字・小文字の区別があり、半角英数字およびアンダーバー "_" が 32 文字まで入力できます。）

グループ名：本製品を構成するグループ名
（大文字・小文字の区別があり、半角英数字およびアンダーバー "_" が 16 文字まで入力できます。）

無線チャンネル：1 ～ 14 チャンネルまで設定できます（初期値：14）。詳細は、「無線チャンネル」(P8) を参照してください。
2M 無線 LAN カードから通信するときは 14 チャンネルに設定します。

IP アドレス：本製品の IP アドレス
（IP アドレスは、「 IP アドレスの設定」(P23) で設定した値が表示されています。）

メモ 出荷時設定値は、次の通りです。

・アクセスポイント名：APXXXXXX(XXXXXX は、MAC アドレスの下位 6 桁です。MAC アドレスは、本体側面のシールに記載されています。)
・グループ名：GROUP("GROUP" は、全て大文字)

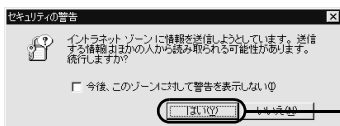
次頁へ続く

5

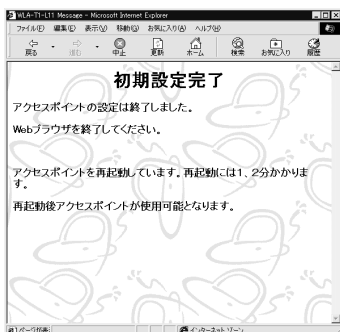
セキュリティの警告

イントラネット ゾーン に情報を送信しようとしています。送信する情報はほかの人から読み取られる可能性があります。続行しますか?

今後、このゾーンに対して警告を表示しない(D)

はい(Y)　いいえ(N)

1 クリック

[はい] をクリックします。

6

アクセスポイントが再起動されます。

メモ　アクセスポイントの再起動には、1～2分かかります。1～2分待ってからアクセスポイントの検索を行ってください。アクセスポイントの再起動が完了すると、アクセスポイントに取り付けた無線 LAN カードの ACTIVE ランプが点灯します。

7　WEB ブラウザを閉じます。
以上で本製品の初期設定は完了です。

次へ　「ネットワークへの接続」(P27) へ進みます。

5 ネットワークへの接続

本製品の設定が完了したら、本製品と無線 LAN パソコンを接続し、無線 LAN パソコンと有線 LAN 上のパソコンを通信可能な状態にします。
無線 LAN パソコンから本製品への接続方法と確認、他のパソコンへの接続方法、本製品の設置場所の決定方法について説明します。

無線 LAN パソコンの設定

本製品に接続するためには、無線 LAN パソコンで、次の手順を完了しておく必要があります。

1. **無線 LAN カードの取り付け**
2. **無線 LAN カードのドライバのインストール**
3. **ネットワークの設定**
4. **クライアントマネージャのインストール**

▶参照　上記の詳細手順については、弊社製無線 LAN カードに付属のマニュアルの最初から「クライアントマネージャのインストール」の章までを参照してください。

メモ　WindowsNT4.0 をお使いのかたは、ESS-ID 設定ドライバをインストールする必要があります。インストール手順については、「アクセスポイントユーティリティ」内の「WINNT40.TXT」を参照してください。

次へ　「本製品と無線 LAN パソコンの接続」(P27) へ進みます。

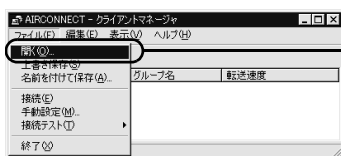
本製品と無線 LAN パソコンの接続

無線 LAN パソコンとアクセスポイント (本製品) を接続するには、無線 LAN パソコンの ESS-ID を設定する必要があります。
ESS-ID の設定方法には、次の 2 種類があります。
・アクセスポイント情報ファイル (アクセスポイントの ESS-ID の情報が入ったファイル) を使用する
・新規でアクセスポイントの情報を登録する
ここでは、この 2 種類の場合の手順を説明します。

■アクセスポイント情報ファイルを使用する

アクセスポイント情報ファイルを使用するときは、次の手順に従ってください。

メモ　アクセスポイント情報ファイルの作成方法については、「アクセスポイント情報ファイルを作成したい」(P29) を参照してください。

1 無線 LAN パソコンから、[スタート] - [プログラム] - [MELCO AIRCONNECT] - [クライアントマネージャ] を選択します。

2 [ファイル] - [開く] を選択します。

次頁へ続く

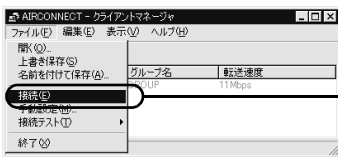
3

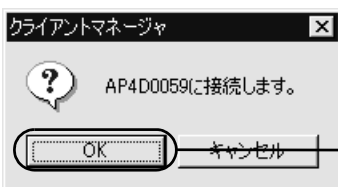
アクセスポイント情報ファイルを選択し、[開く] をクリックします。

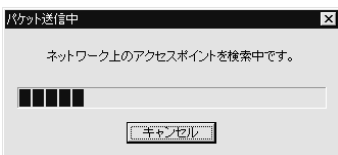
メモ　アクセスポイント情報ファイルは、「アクセスポイント情報ファイルを作成したい」(P29) で作成したファイルを選択してください。

4

アクセスポイントの一覧がグレー表示されます。

5

アクセスポイントの一覧がグレー表示されている状態で、接続先アクセスポイントを選択し、[ファイル] - [接続] を選択します。

6

[OK] をクリックします。

7

アクセスポイントの検索が始まります。

8

アクセスポイントへの接続が完了しました。

メモ　アクセスポイントへの接続が完了すると、アクセスポイントの表示がグレーから黒に変わり、アンテナマーク (ᛘ) が表示されます。アクセスポイントが黒で表示されないときは、「困ったときは」(P40) を参照してください。

メモ　ESS-ID の変更後は、「 2Mbps 」など遅い通信速度が表示されることがあります。この場合は、実際に通信を行うと正常な通信速度が表示されます。

次へ　「本製品と無線 LAN パソコンの接続確認」(P31) へ進みます。

アクセスポイント情報ファイルを作成したい

アクセスポイント情報ファイルを作成すると、無線 LAN パソコンでアクセスポイントを選択する際に操作が簡単になります。 例として、アクセスポイント情報ファイルをフロッピーディスクに保存する方法について説明します。
次の手順に従って、設定用パソコンからアクセスポイント情報ファイルを作成してください。

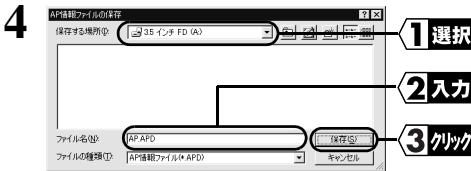
1 設定用パソコンでアクセスポイントマネージャを起動し、アクセスポイント検索を実行します。

2

検索されたアクセスポイントが表示されている状態で、[ファイル]-[名前をつけて保存] を選択します。

メモ 知られたくないアクセスポイントがある場合は、あらかじめ対象となるアクセスポイントを選択し、[編集]-[削除] で削除してください。

3 フロッピードライブに、フロッピーディスクを挿入します。

4

「保存する場所」に「3.5 インチ FD(A:) 」を選択し、「ファイル名」に保存するファイル名を入力し、[保存] をクリックします。

メモ ここで入力したファイル名は、メモしておいてください。無線 LAN パソコンでアクセスポイント情報ファイルを使用するときに必要になります。

5 アクセスポイント情報ファイルが作成されました。

メモ ESS-ID の変更後は、「 2Mbps 」など遅い通信速度が表示されることがあります。この場合は、実際に通信を行うと正常な通信速度が表示されます。

■新規でアクセスポイントの情報を登録する

無線 LAN パソコンでアクセスポイント情報を登録するときは、次の手順に従ってください。

1 無線 LAN パソコンから、[スタート] ー [プログラム] ー [MELCO AIRCONNECT] ー [クライアントマネージャ] を選択します。

2

[ファイル] ー [手動設定] を選択します。

3

接続先アクセスポイントの ESS-ID と通信モードを入力し、[OK] をクリックします。
無線 LAN パソコン間通信：
11M 無線 LAN パソコン同士のみで通信するときに選びます。
アクセスポイント経由通信（11Mbps）：
無線LANパソコンから本製品を経由して無線LANパソコンおよび有線LANパソコンと通信する場合に選択します。

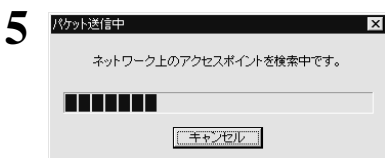
⚠注意　アクセスポイントの ESS-ID は、大文字、小文字を区別しますので、間違えないように入力してください。

メモ

・[追加]/[削除] ボタンで、ESS-ID を登録 / 削除できます。
・本製品の出荷時設定は以下のとおりです。
　ESS-ID：本製品の MAC アドレス下 6 桁 +"GROUP"
　無線チャンネル：14 チャンネル
　※ ESS-ID および無線チャンネルは、アクセスポイントマネージャの [管理]-[アクセスポイント設定]-[情報表示] から確認できます。
　※ MAC アドレスは、本製品側面のシールに記載されています。

4

[OK] をクリックします。
ESS-ID が変更されます。

5

自動的にアクセスポイントを検索し始めます。

6

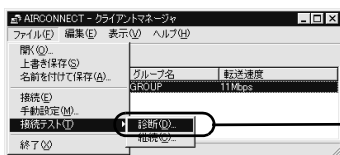
アクセスポイントへの接続が完了しました。
アクセスポイントが表示されます。

メモ　アクセスポイントへの接続が完了すると、アクセスポイントが黒で表示され、アクセスポイント名の前にアンテナマーク(▼)が付きます。アクセスポイントが表示されないときは、「困ったときは」(P40) を参照してください。

次へ　「本製品と無線 LAN パソコンの接続確認」(P31) へ進みます。

本製品と無線 LAN パソコンの接続確認

本製品と無線 LAN パソコンとの接続を確認するにはクライアントマネージャを使用します。

1 **無線 LAN パソコンから、[スタート] - [プログラム] - [MELCO AIRCONNECT] - [クライアントマネージャ] を選択します。**

2 **[ファイル] - [接続テスト] - [診断] を選択します。**

メモ　アンテナマーク (▼) のついているアクセスポイントの接続テストを行います。

3 **接続状態を確認してください。**

4

接続テスト結果が表示されます。

5
ネットワークへの接続

接続テスト結果について

接続テスト結果は、接続状態と電波状態が表示されます。
各々の内容は、次表の通りです。

接続状態		電波状態		診断結果	
	最適		最適	良好	総合的に問題ありません。
	良好		良好		
	悪い		問題あり	不適	不安定な状態であることを示します。
	最悪		悪い		
		圏外	通信不可		

診断結果が不適の場合は、以下の対策をしてください。
1. **無線 LAN パソコンをアクセスポイントに近づけます。（但し、30㎝ 以上近づけないでください。）**
2. **アクセスポイント管理者にアクセスポイントの位置を変更してもらう。**
3. **アクセスポイントと無線 LAN パソコン間の見通しをよくします。**
4. **アクセスポイント、無線 LAN パソコンの近くに電子レンジ等の電波発生源がないことを確認します。**

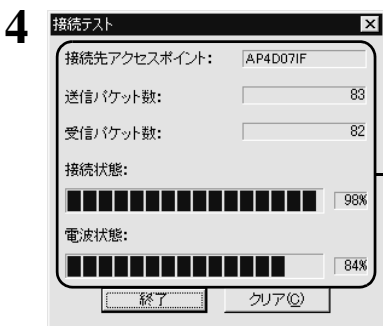
次へ 「接続 / 電波状態の確認」(P33) へ進みます。

接続 / 電波状態の確認

本製品と無線 LAN パソコンの接続が確認できたら、次の手順に従って、本製品が接続状態や電波のよい場所に設置されているか確認してください。

1. 設置したい場所に本製品を移動します。

2. 無線 LAN パソコンから、[スタート] - [プログラム] - [MELCO AIRCONNECT] - [クライアントマネージャ] を選択します。

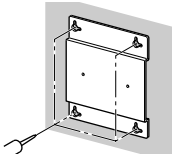
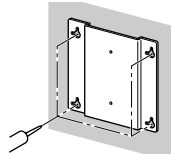
3. [ファイル] - [接続テスト] - [継続] を選択します。

4. 送信パケット数、受信パケット数、接続状態・電波状態を示す % を確認します。

5. 無線 LAN パソコンを移動させながら通信可能範囲を確認します。

6. 最適な通信状態になるように、本製品の設置場所を決定してください。

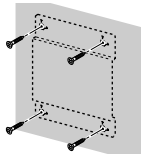
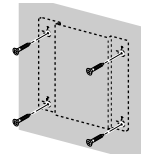
本製品の壁への取り付け

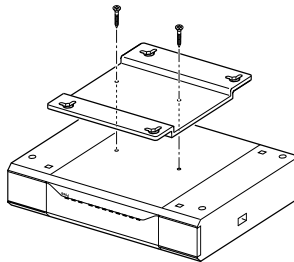
本製品を壁に取り付けるときは、壁取付金具（本製品付属）を使用します。
作業を始める前に作業内容を把握してください。

1 本製品を取り付ける位置に、壁取付金具（ 本製品付属 ）をあてて、ネジ位置に印をつけ、壁に穴を空けます。

■横置きの場合

■縦置きの場合

2 本製品を取り付ける位置に、ネジ（本製品付属）をドライバーでねじ込みます。

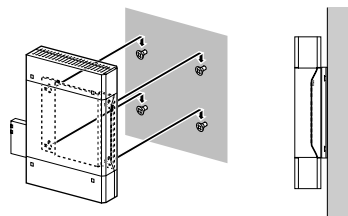
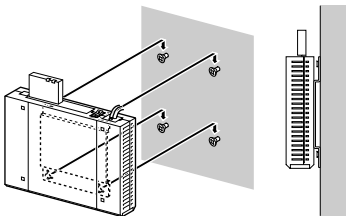
■横置きの場合

■縦置きの場合

3 本製品の裏面に壁取付金具（本製品付属）を取り付けます。

⚠注意 **本製品と壁面取付金具の向きを図で確認して取り付けてください。**

4 上記手順 2 で、壁にねじ込んだネジの頭に、本製品を引っかけます。

■横置きの場合

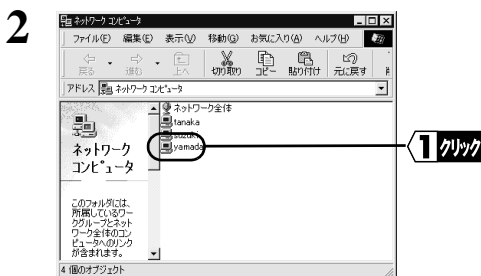
本製品の前面パネルが下になるように壁に取り付けます。

■縦置きの場合

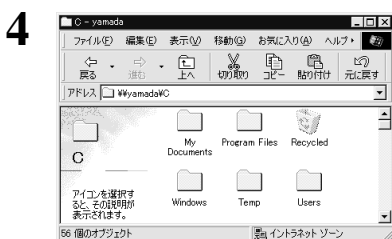
本製品の前面パネルが右になるように壁に取り付けます。

次へ 「他のパソコンとの接続」(P35) へ進みます。

他のパソコンとの接続

本製品の設置場所が決まったら、無線 LAN パソコンから有線 LAN 上のパソコンと接続してみましょう。次の手順に従ってください。

1 **デスクトップ上の [ﾈｯﾄﾜｰｸ ｺﾝﾋﾟｭｰﾀ] アイコンをダブルクリックします。有線 LAN と無線 LAN 上のネットワークに接続されているパソコンが表示されます。**

2 **接続したいパソコンをダブルクリックします。**

▶参照 接続したいパソコンが表示されないときは、「困ったときは」(P40) を参照してください。

3 **「パソコンの共有設定」で、設定されたドライブが表示されます。接続したいドライブをダブルクリックします。**

4 **ドライブの中身が表示され、アクセスが可能になります。**

次へ 無線 LAN パソコンから有線 LAN 上のネットワークへの接続が完了しました。無線 LAN と有線 LAN を使用した快適な環境でパソコンをお使いください。

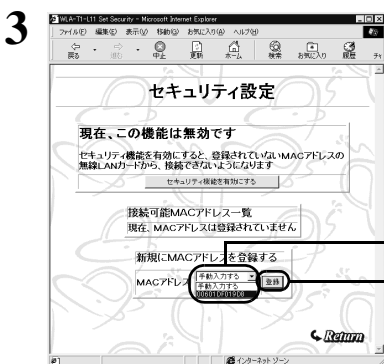
無線 LAN パソコンからの接続を制限する

無線 LAN パソコンから本製品への接続を制限するには、以下の手順で設定を行ってください。この設定を行うと登録した無線 LAN パソコン以外は、有線 LAN 上のパソコンと通信できなくなります。

設定手順

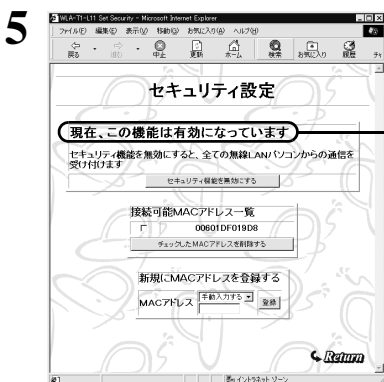
1 アクセスポイントマネージャからアクセスポイント設定画面を表示します。

2 [設定] - [セキュリティ設定] を選択します。

3

「新規に MAC アドレスを登録する」の「MAC アドレス」欄のプルダウンリストから登録する MAC アドレスを選択して、[登録] をクリックします。プルダウンリストに MAC アドレスが表示されていないときは、無線 LAN パソコンの MAC アドレスを入力し、[登録] をクリックします。

メモ　無線 LAN パソコンの MAC アドレスは、無線 LAN カードに添付のマニュアルを参照してください。

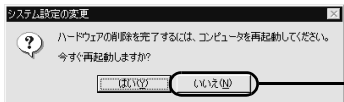
4 [セキュリティ機能を有効にする] をクリックします。

5

「現在、この機能は有効になっています。」と表示されます。

メモ　セキュリティ機能を解除するときは、「セキュリティ機能を無効にする」をクリックします。

以上で登録した無線 LAN パソコン以外は、有線 LAN 上のパソコンと通信できなくなりました。但し、アクセスポイント経由での無線 LAN パソコン同士の通信は可能です。

メモ　登録した MAC アドレスを削除するには、MAC アドレスの左側にあるチェックボックスにチェックをつけて、「チェックした MAC アドレスを削除する」をクリックします。

弊社製 2M 無線 LAN カード (WLI-PCM) をお使いの方へ

WLI-PCMを装着した無線LANパソコンから本製品へ接続するには、無線LANカードのドライバおよびクライアントマネージャの再インストールが必要です。以下の手順に従って、ドライバおよびクライアントマネージャの再インストールをおこなってください。

メモ WLI-PCMが使用できる無線チャンネルは、「14チャンネル」のみです。本製品の無線チャンネルは、必ず「14チャンネル」に設定してください。

Windows98/95 の場合

1 ［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］を選択します。

2 ［コントロールパネル］内の「システム」アイコンをダブルクリックします。

3

［デバイスマネージャ］タブをクリックし、「MELCO WLI-PCM 802.11 Network Adapter」を選択し、「削除」をクリックします。

4

「いいえ」をクリックします。

5 ［コントロールパネル］内の「ネットワーク」アイコンをダブルクリックします。

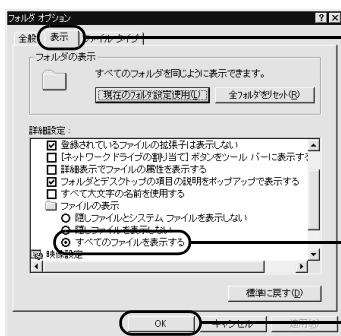
6 「MELCO WLI-PCM 802.11 Network Adapter」が表示されている場合は、削除してください。

7 [OK]をクリックして、「ネットワークのプロパティ」画面を閉じます。
「今すぐ再起動しますか?」と表示されたときは、「いいえ」をクリックしてください。

メモ Windows95をお使いの方は、手順12へ進んでください。

8 [スタート]－[プログラム]－[エクスプローラ]を選択します。

9 [表示]－[フォルダオプション]を選択します。

次頁へ続く

10 ［表示］タブをクリックし、「すべてのファイルを表示する」を選択し、［OK］をクリックします。

11 「C:\WINDOWS\INF\OTHER」を選択し、「MELCONETWLIP2.INF」または、「MicrosoftNETWLIP2.INF」選択し、［削除］をクリックします。

12 Windows98/95を終了させ、パソコンの電源スイッチをOFFにします。

13 WLI-PCMユーザーズマニュアルの第5章「クライアントマネージャのインストール」の「クライアントマネージャのアンインストールを参照して、クライアントマネージャをアンインストールします。

14 WLI-PCMユーザーズマニュアルの第3章「Windows98/95環境での設定」を参照し、ドライバを再インストールしてください。

メモ　ドライバのインストール時は、WLI-PCMユーザーズマニュアルの記述を以下のように読み替えてください。
「LAN Cardユーティリティ」→「アクセスポイントユーティリティ」

15 WLI-PCMユーザーズマニュアルの第5章「クライアントマネージャのインストール」の「インストール手順」を参照してクライアントマネージャをインストールしてください。

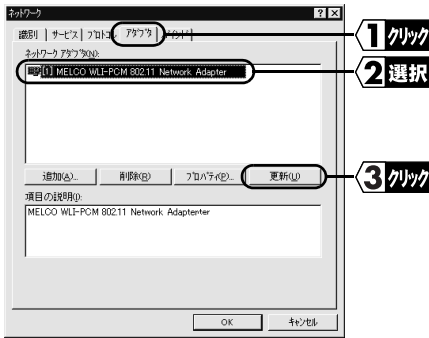
メモ　クライアントマネージャのインストール時は、WLI-PCMユーザーズマニュアルの記述を以下のように読み替えてください。
「LAN Cardユーティリティ」→「アクセスポイントユーティリティ」

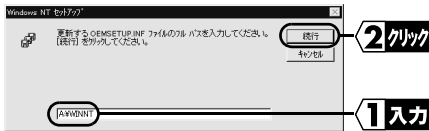
WindowsNT4.0の場合

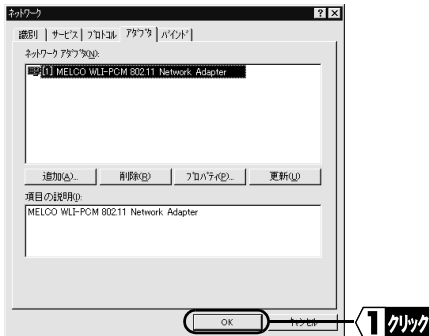
1 ［ｽﾀｰﾄ］-［設定］-［ｺﾝﾄﾛｰﾙﾊﾟﾈﾙ］を選択します。

2 ［ｺﾝﾄﾛｰﾙﾊﾟﾈﾙ］内の「ﾈｯﾄﾜｰｸ」アイコンをダブルクリックします。

3 「アクセスポイントユーティリティ」をフロッピードライブに挿入します。

4

「アダプタ」タブをクリックし、「MELCO WLI-PCM 802.11 Network Adapter」を選択し、「更新」をクリックします。

5

「A:\WINNT」(フロッピードライブが A ドライブの場合)を入力し、[続行]をクリックします。

6

[OK]をクリックします。

メモ 「再起動しますか?」と表示されたら、[はい]をクリックして、パソコンを再起動してください。

7 WLI-PCM ユーザーズマニュアルの第 5 章「クライアントマネージャのインストール」の「クライアントマネージャのアンインストール」を参照して、クライアントマネージャをアンインストールします。

8 WLI-PCM ユーザーズマニュアルの第 5 章「クライアントマネージャのインストール」の「インストール手順」を参照してクライアントマネージャをインストールしてください。

メモ クライアントマネージャのインストール時は、WLI-PCM ユーザーズマニュアルの記述を以下のように読み替えてください。
「LAN Card ユーティリティ」→「アクセスポイントユーティリティ for WLA-T1-L11」

困ったときは

本製品を使用して発生する現象とその原因、対策方法について説明します。

設定画面が表示されません

アクセスポイントマネージャで [管理] - [アクセスポイント設定] を選択すると、WEB ブラウザは起動しますが、本製品の設定画面が表示されません。

原因①

アクセスポイントの IP アドレスの設定が間違っている。

対策①

アクセスポイントの IP アドレスの設定を確認してください。

▶参照 「IP アドレスの割り振りかたがわからない」(P50) を参照してください。

原因②

- **WEB ブラウザの設定でプロキシの設定がされていると、設定画面が表示されません。**
- **モデムを使用してダイヤルするように設定されている。**

対策②

- **プロキシサーバの存在するネットワーク環境でアクセスポイントの設定をするときは、WEB ブラウザのプロキシ設定を変更する必要があります。**
- **ブラウザの設定でダイヤルしない設定に変更する必要があります。**

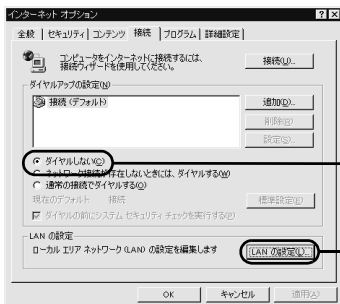
以下の手順で設定を行ってください。

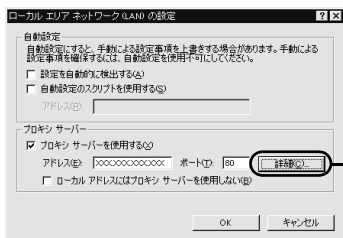
■ Internet Explorer5.0 以降の場合

1 Internet Explorer を起動します。

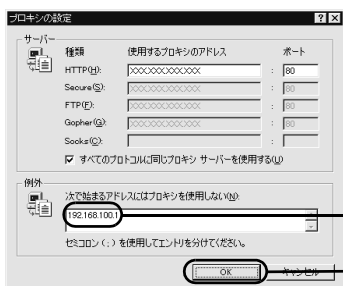
2 [ツール] - [インターネットオプション] を選択します。

3 [接続] をクリックします。

4

「ダイヤルしない」を選択してから [LAN の設定] をクリックします。

5

[詳細] をクリックします。

メモ 「プロキシサーバーを使用する」のチェックボックスがチェックされていないときは、ブラウザの設定は問題ありません。

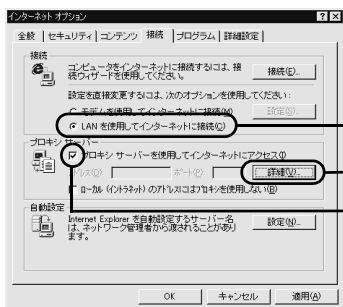
6

「次で始まるアドレスにはプロキシを使用しない」欄に、アクセスポイントの IP アドレスを入力し、[OK] をクリックします。

■ Internet Explorer4.0 の場合

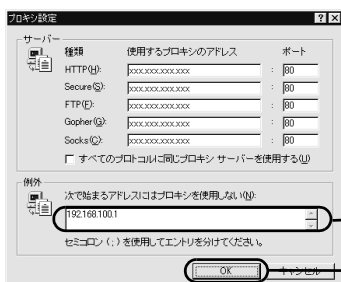
1 **Internet Explorer を起動します。**

2 **[表示] - [インターネットオプション] を選択します。**

3 **[接続] タブをクリックします。**

4

「LANを使用してインターネットに接続」を選択して、「プロキシサーバー」 の [詳細] をクリックします。
「プロキシサーバーを使用してインターネットにアクセス」のチェックボックスがチェックされていなければ、ブラウザの設定は問題ありません。

次頁へ続く

5

1 入力

2 クリック

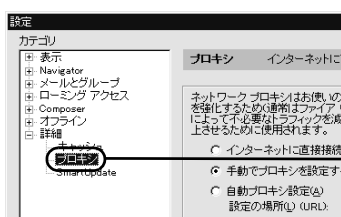
「次ではじまるアドレスにはプロキシサーバを使用しない」欄に、アクセスポイントの IP アドレスを入力し、[OK] をクリックします。

■ Netscape Navigator4.0 以降の場合

1 Netscape Navigator を起動します。

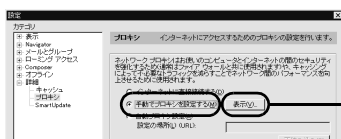
2

[編集]-[設定] を選択します。

3

1 クリック

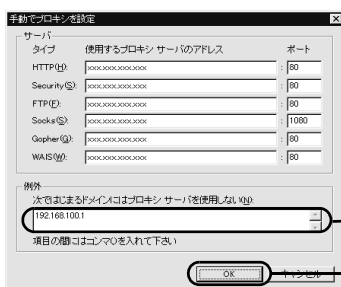
カテゴリ欄の [プロキシ] をクリックします。

メモ　表示されていないときは、[詳細] の左の「＋」をクリックしてください。

4

2 クリック

「手動でプロキシを設定する」が選択されているときは、[表示] をクリックします。

メモ　「インターネットに直接接続する」または「自動プロキシ設定」が選択されている場合は、ブラウザの設定は問題ありません。

5

1 入力

2 クリック

「次ではじまるドメインにはプロキシサーバを使用しない」欄に、アクセスポイントの IP アドレスを入力し、[OK] をクリックします。

「 WEB ブラウザの起動に失敗しました」と表示される

アクセスポイントの設定画面が表示されずに「 WEB ブラウザの起動に失敗しました」と表示される。

原因

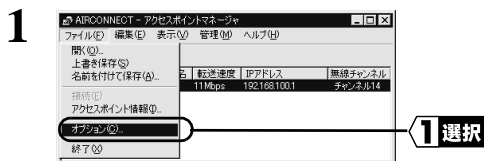
WEB ブラウザへの関連付けが正しくありません。

対策

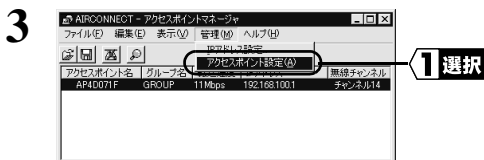
以下の手順に従ってください。

1

[ファイル] - [オプション] を選択します。

2

使用する WEB ブラウザのパスを
C:\Program Files
\Internet Explorer\Iexplore.exe
と入力し、[OK] をクリックします。
(使用するWEBブラウザがInternet Explorerで、C ドライブの Program Files の中にインストールされている場合)

メモ WEB ブラウザのバージョンや種類によっては、入力する WEB ブラウザのパスが異なりますので変更してください。

3

IPアドレスを設定するアクセスポイントを選択し、[管理] - [アクセスポイント設定] を選択します。
WEB ブラウザが起動されます。

次へ 「IPアドレスの設定」(P23)の手順4へ進みます。

6

困ったときは

有線 LAN 上のパソコンと接続できません

原因①

ESS-ID の設定が間違っている。

対策①

ESS-ID の設定を確認してください。

▶参照 「本製品と無線 LAN パソコンの接続」(P27) を参照してください。

原因②

無線 LAN カードのドライバのインストールに失敗している。

対策②

無線 LAN カードのユーザーズマニュアルを参照して、ドライバが正常にインストールされているか確認してください。

原因③

2M 無線 LAN カード (WLI-PCM) を使用している場合、ドライバおよびクライアントマネージャが再インストールされていない。

対策③

「弊社製 2M 無線 LAN カード (WLI-PCM) をお使いの方へ」(P37) を参照してドライバおよびクライアントマネージャの再インストールをおこなってください。

原因④

有線 LAN 上のパソコンのネットワークの設定がされていない。
(有線 LAN パソコン同士でもネットワークが接続されていない。)

対策④

有線 LAN 上のパソコンの LAN ボードに付属のマニュアルを参照して、有線 LAN 上のパソコンのネットワークの設定を行ってください。

原因⑤

接続されているコンピュータが表示されるのに時間がかかっている。

対策⑤

以下の手順でコンピュータの検索をしてください。

① [スタート] - [検索] - [ほかのコンピュータ] を選択します。

②「名前」に、接続先のコンピュータ名を入力して、[検索開始] をクリックします。

③検索されたコンピュータのアイコンをダブルクリックして、接続してください。

原因⑥

TCP/IP プロトコルがインストールされていない。または設定が正しくない。

対策⑥

無線 LAN パソコン、有線 LAN パソコンおよび本製品の IP アドレスの設定を以下の手順で確認してください。

無線 LAN パソコン / 有線 LAN パソコンでの IP アドレス確認手順

■ Windows98/95 の場合

1. [スタート] ― [ファイル名を指定して実行] で「WINIPCFG」と入力し、[OK] をクリックします。
2. 「MELCO WLI-PCM-L11」を選択します。
   「IP アドレス」の値を確認してください。

IP アドレスの表示が正しくないときは、「■ TCP/IP プロトコルの設定」(P15) を参照してください。

■ WindowsNT4.0 の場合

1. [スタート]-[プログラム]-[コマンドプロンプト] を選択します。
2. 「IPCONFIG」と入力し、ENTER キーを押します。
   「IP Address」の値を確認してください。

```
Ethernet adapter wlipcml111
IP address           :192.168.100.2
Subnet Mask          :255.255.255.0
Default Gateway      :192.168.100.1
```

表示されないときは、「■ TCP/IP プロトコルの設定」(P17) を参照してください。

本製品の IP アドレス確認手順

1. [スタート]-[プログラム]-[MELCO アクセスポイントユーティリティ]-[アクセスポイントマネージャ] を選択します。
2. [編集]-[アクセスポイント検索] を選択します。

次頁へ続く

3. IP アドレスを確認してください。

表示されないときは、以下を参照してください。
Windows98/95 の場合：「■ TCP/IP プロトコルの設定」(P15)
WindowsNT4.0 の場合：「■ TCP/IP プロトコルの設定」(P17)

原因⑦

Windows98/95 を起動したときにパスワードを入力していない。
（「ネットワークパスワード入力」 画面で [キャンセル] ボタンをクリックしたり <ESC> キーを押している。）

対策⑦

Windows98/95 を起動したときに要求されるユーザー名とパスワードは、必ず入力して [OK] ボタンをクリックしてください。万が一、パスワードを忘れてしまったときは、別のユーザー名を入力してください。ユーザー名とパスワードがコンピュータに登録されます。

原因⑧

有線 LAN 上のパソコンと無線 LAN パソコンのプロトコル設定が正しくない。

対策⑧

有線 LAN 上のパソコンと無線 LAN パソコンの TCP/IP プロトコル等のプロトコル設定を確認してください。

原因⑨

TCP/IP は組込まれているが、IP アドレスの設定が間違っている。

対策⑨

IP アドレスの設定が正しいか確認してください。

▶参照 「IP アドレスの割り振りかたがわからない」(P50) を参照してください。

クライントマネージャでアクセスポイント (本製品）との接続ができない（検索してもグレー表示される）

原因①

無線 LAN カードのドライバや TCP/IP プロトコルのインストールに失敗している。

対策①

無線 LAN カードのマニュアルを参照して、ドライバが正常にインストールされているか確認してください。また、本製品に取り付けた無線 LAN カードの ACTIVE ランプが点灯しているかどうか確認してください。

原因②
2M無線LANカード(WLI-PCM)を使用している場合、ドライバおよびクライアントマネージャが再インストールされていない。

対策②
「弊社製2M無線LANカード(WLI-PCM)をお使いの方へ」(P37)を参照してドライバおよびクライアントマネージャの再インストールをおこなってください。

原因③
アクセスポイント(本製品)のESS-IDと無線LANパソコンのESS-IDが同じ値に設定されていない。

対策③
ESS-IDは大文字・小文字の区別がされます。アクセスポイントのESS-IDと無線LANパソコンのESS-IDが同じ値か再度確認してください。

メモ　但し、弊社製2M無線LANカード(WLI-PCM)と通信するときは、アクセスポイントの無線チャンネルを14チャンネルに設定する必要があります。

▶参照　「本製品と無線LANパソコンの接続」(P27)を参照してください。

原因④
電波状態が悪いため、アクセスポイントと通信ができていない。

対策④
アクセスポイントと本製品との距離を短くしたり、障害物をなくして見通しをよくしてから、再度接続してください。

原因⑤
アクセスポイントが起動中のため。

対策⑤
アクセスポイントの電源を投入してから起動までに、1～2分がかかります。
電源投入後、しばらくたってから接続させてください。
起動が完了すると、アクセスポイントに取り付けた無線LANカードのACTIVEランプが点灯します。

アクセスポイントマネージャでアクセスポイント(本製品)が検索できません

原因①
無線LANパソコンにアクセスポイントマネージャをインストールして、設定しようとしている。

対策①
無線LANパソコンからは、アクセスポイントの設定はできません。必ず有線LAN上のパソコンから設定を行ってください。

次頁へ続く

原因②
設定用パソコンの LAN ドライバが正常にインストールされていない。

対策②
LAN ドライバの再インストールをしてください。（詳細は、LAN ボードのマニュアルを参照してください。）

原因③
設定用パソコンの TCP/IP プロトコルのインストール / 設定がされていない。

対策③
設定用パソコンに、TCP/IP プロトコルのインストール / 設定を行なってください。
Windows98/95 の場合：「Windows98/95 の場合」(P14) を参照してください。
WindowsNT4.0 の場合：「WindowsNT4.0 の場合」(P17) を参照してください。

原因④
UTP ストレートケーブルがハブと本製品に正確に接続されていない。
または、断線している。

対策④
UTP ストレートケーブルは、「カチッ」と音がするまで差し込んでください。
正常に通信できている他の UTP ケーブルを接続してみてください。
アクセスポイントやパソコンをハブに接続するときは、ストレートケーブルを使用します。アクセスポイントとパソコンを直接接続するときは、クロスケーブルを使用します。

原因⑤
接続しているハブが 10BASE-T 対応ハブ以外のハブである。
ハブが故障している。

対策⑤
・本製品およびハブのリンクランプが点灯しているか確認してください。
・本製品は、10BASE-T のみ対応しています。10BASE-T 対応ハブに接続してください。
・ハブの他のポートに接続してみてください。

原因⑥
本製品が起動中のため。

対策⑥
本製品の電源投入後または再起動時は、動作可能となるまでに、1～2 分かかります。
しばらく待ってから、もう一度検索してください。

無線LAN上の無線LANパソコンから本製品にPINGを実行しても、「Request Timed Out」と表示されます。

原因

弊社製無線LANカードから本製品自身にアクセスすることは禁止されています。

メモ　本製品に接続されている有線LAN上のパソコンには接続できます。

対策

無線LAN上の無線LANパソコンと本製品の接続を確認するには、クライアントマネージャの接続テストを行なってください。

参照　「本製品と無線LANパソコンの接続確認」(P31)を参照してください。

PINGコマンドを実行して、接続確認をしたい。

PINGコマンドを実行して、IPパケットが通信先に正しく届いているかを確認するときは、以下の手順で行ないます。

メモ　**PINGコマンドを実行するには、TCP/IPプロトコルをインストールしておく必要があります。**

1 [スタート]-[プログラム]-[MS-DOSプロンプト]を選択します。
(WindowsNT4.0をお使いの場合は、[ｽﾀｰﾄ]-[ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ]-[ｺﾏﾝﾄﾞﾌﾟﾛﾝﾌﾟﾄ]を選択します。)

2 次のようにpingコマンドを入力します。(Cドライブがハードディスクの場合)
C:\WINDOWS>ping XXX.XXX.XXX.XXX
但し、XXX.XXX.XXX.XXXは接続先のIPアドレスを入力してください。
例:通信先のIPアドレスが192.168.100.123の場合
C:\WINDOWS>ping 192.168.100.123

3 正常に接続できている場合は、以下のように表示されます。

```
Pinging 192.168.100.123 with 32 bytes of data:

Reply from 192.168.100.123:bytes=32 time=1ms TTL=32
Reply from 192.168.100.123:bytes=32 time<10ms TTL=32
Reply from 192.168.100.123:bytes=32 time=4ms TTL=32
Reply from 192.168.100.123:bytes=32 time<10ms TTL=32
```

接続できていない場合は、「Request timed out」「Destination host unreachable」などと表示されます。そのときは、「無線LAN上の無線LANパソコンから本製品にPINGを実行しても、「Request Timed Out」と表示されます。」(P49)を参照してください。

メモ　無線LANパソコンからPINGコマンドを実行してアクセスポイントの接続確認をすることはできません。

6
困ったとき は

IP アドレスの割り振りかたがわからない

以下を参考にして、IP アドレスを設定してください。

■ネットワーク上に DHCP サーバ※が存在する場合

IP アドレスの設定を以下のように設定します。
Windows98/95：「IP アドレスを自動的に取得」
WindowsNT4.0：「DHCP サーバーから IP アドレスを取得する」
アクセスポイント：「IP アドレスを自動的に取得」

■ネットワーク上のパソコンに IP アドレスが既に割り振られている場合

ネットワーク管理者にパソコンに設定する IP アドレスを確認してください。

■ネットワーク上のパソコンに IP アドレスが割り振られていない場合

パソコンおよびアクセスポイントの IP アドレスを以下のように設定します。
＜設定例＞

アクセスポイント	：192.168.100. 1（255.255.255.0）
パソコン A	：192.168.100. 2（255.255.255.0）
パソコン B	：192.168.100. 3（255.255.255.0）
パソコン C	：192.168.100. 4（255.255.255.0）
・	
パソコン X	：192.168.100.254（255.255.255.0）

※DHCP サーバは、ネットワーク上のパソコンやアクセスポイントに IP アドレスを自動的に割り振るサーバです。WindowsNT サーバやダイヤルアップルータなどの DHCP サーバ機能が内蔵された機器がネットワーク上に存在する場合、DHCP サーバ機能が動作している場合があります。WindowsNT サーバやダイヤルアップルータの DHCP サーバ機能が動作しているかどうかは、WindowsNT のマニュアルまたはダイヤルアップルータのマニュアルを参照するか、メーカにお問い合わせください。ネットワーク上に Windows98/95 のパソコンしかないときは、DHCP サーバは存在しません。

7 リファレンス

本製品の設定画面に表示されるメニューについて説明します。

アクセスポイントの設定情報表示

本製品の設定を変更したり、本製品の情報を表示する手順を説明します。

1 **[スタート]-[プログラム]-[MELCO アクセスポイントユーティリティ]-[アクセスポイントマネージャ]を選択します。**

アクセスポイントマネージャが起動します。

メモ　アクセスポイントマネージャをハードディスクにインストールされていないかたは、次の手順でもアクセスポイントマネージャを起動できます。

①「アクセスポイントユーティリティ」をフロッピードライブに挿入します。

②［スタート］-［ファイル名を指定して実行］を選択します。

③「A:\APSETUP.EXE」(フロッピードライブがAドライブの場合)と入力します。

④［OK］をクリックします。

2

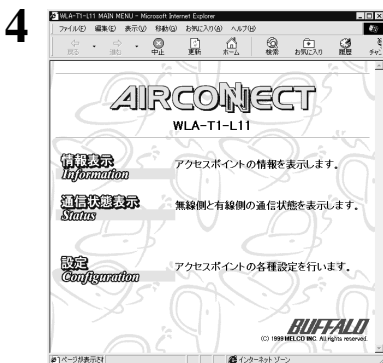
設定を変更したいアクセスポイントを選択し、[管理]-[アクセスポイント設定]を選択します。

メモ　アクセスポイントが検索されていないときは、アクセスポイントの検索を事前に行なってください。

アクセスポイントの検索方法については、「本製品の検索」(P22)を参照してください。

3 **「ユーザ名とパスワードの入力画面」が表示されますので、「ユーザ名」欄に「 root 」、「パスワード」欄に設定したパスワードを入力して、[OK]をクリックします。**

メモ　パスワードを設定していないときは、「パスワード」欄は、空欄にします。

4

設定画面が WEB ブラウザ上に表示されます。表示あるいは、設定したい項目を選択します。

情報表示　　：アクセスポイントの情報を表示します。

通信状態表示：通信状態を確認します。

設定　　　　：本製品の設定を変更します。

メモ　各設定画面の内容については、「アクセスポイント設定画面のメニュー」(P52)を参照してください。

アクセスポイント設定画面のメニュー

アクセスポイント設定画面のメニューとその内容について説明します。

メニュー名称	項　目		内　容
情報表示	製品名		本製品の製品名称とバージョンを表示します。
	PC Card ファームウェア		PCカードの名称とバージョンを表示します。
	アクセスポイント名称		本製品の名称を表示します。
	グループ名		本製品のグループ名称を表示します。
	MAC アドレス		本製品の MAC アドレスを表示します。
	ESS-ID		ESS-ID を表示します。
	無線チャンネル		無線チャンネルを表示します。
	IP アドレス		本製品の IP アドレスを表示します。
	ネットマスク		本製品のネットマスクを表示します。
	[Return] ボタン		メインメニューに戻ります。
通信状態表示	有線	送信パケット数	有線LAN側の送信パケット数を表示します。
		送信エラーパケット数	有線 LAN 側の送信エラーパケット数を表示します。
		受信パケット数	有線LAN側の受信パケット数を表示します。
		受信エラーパケット数	有線 LAN 側の受信エラーパケット数を表示します。
	無線	送信パケット数	無線LAN側の送信パケット数を表示します。
		送信エラーパケット数	無線 LAN 側の送信エラーパケット数を表示します。
		受信パケット数	無線LAN側の受信パケット数を表示します。
		受信エラーパケット数	無線 LAN 側の受信エラーパケット数を表示します。
	無線側ノード数		アクセスポイントに接続されている無線 LAN パソコン (無線 LAN カードを装着した) の数
	[更新] ボタン		最新の状態に更新します。
	[クリア] ボタン		状態をクリアします。
	[Return] ボタン		メインメニューに戻ります。

メニュー名称		項　目	内　容
設　定			
	基本設定	アクセスポイント名	アクセスポイント名称を設定します。 半角英数字およびアンダーバー"-" を最大32 文字まで入力可能 (大文字 / 小文字が区別されます)
		グループ名	グループ名称を設定します。 半角英数字およびアンダーバー"-" を最大16 文字まで入力可能 (大文字 / 小文字が区別されます)
		無線チャンネル	1～14チャンネルのいずれかから選択します。詳細は「無線チャンネル」(P8) を参照してください。
		DHCP サーバから取得	DHCP サーバから IP アドレスを自動で取得するときは、チェックします。この場合は、IP アドレスとネットマスクの設定は不要です。
		手動設定	IP アドレスとネットマスクを手動で設定するときは、チェックします。
		IP アドレス	IP アドレスを手動で設定するとき、IP アドレスを入力します。
		ネットマスク	IP アドレスを手動で設定するとき、ネットマスクを入力します。
		[設定] ボタン	設定変更の内容を更新します。
		[return] ボタン	メインメニューに戻ります。
	パスワード	新パスワード	新しいパスワードを入力します。
		パスワード確認	再度確認の為、新しいパスワードを入力します。
		[設定] ボタン	設定変更の内容を更新します。
		[return] ボタン	メインメニューに戻ります。

次頁へ続く

メニュー名称		項　目	内　容
	セキュリティ設定	[セキュリティ機能を有効にする／無効にする] ボタン	セキュリティ機能の有効 / 無効を設定します。有効にすると、登録された MAC アドレス以外の無線カードからの有線 LAN への通信を遮断します。
		接続可能 MAC アドレス一覧	登録されている無線カードの MAC アドレスを一覧表示します。 一覧のチェックボックスにチェックを付け、[削除] ボタンをクリックすることで一覧から削除できます。
		MAC アドレス	現在、本製品を使用して通信をしている無線 LAN パソコンの MAC アドレスが選択できます。リストに MAC アドレスが表示されていないときは、[手動入力する] を選択して、MAC アドレスを入力します。 MAC アドレスは、255 個登録できます。
		[登録] ボタン	MAC アドレスを登録します。
		[return] ボタン	メインメニューに戻ります。
	ファームウェア更新	ファームウェアファイル	ファームウェアファイル名を入力します。
		[参照] ボタン	ファームウェアファイルの場所を参照するとき使用します。
		[実行]	ファームウェアの更新を開始します。
		[return] ボタン	メインメニューに戻ります。
	再起動	アクセスポイントを再起動	本製品を再起動するときに選択します。
		工場出荷状態に戻し、再起動	本製品の設定を工場出荷時の状態に戻すときに選択します。
		[実行] ボタン	再起動を実行します。
		[return] ボタン	メインメニューに戻ります。

自己診断機能

本製品は、電源 ON 時または再起動時に、自己診断を実施します。

メモ 異常発生時には、ブザーを鳴らし、そのパターンによりエラー内容が特定できます。
ブザー音は、再起動または電源が OFF になるまで、継続的に鳴り続けます。
また、本製品の電源 ON 時に、ブザー音が 1 回鳴ります。

自己診断実施時に検出される異常を次表で説明します。

ブザー音	状　態	発生条件
「ピー」 (継続音)	RAM チェック異常	BIOS チェックにて、RAM 異常が検出されたとき 但し、再起動時には行ないません。
「ピッ」 (繰り返し)	ディップスイッチによる工場出荷時リセット完了	本製品の電源 ON 時のディップスイッチによる工場出荷リセットが完了したとき
「ピピッ」 (繰り返し)	LAN コントローラ動作異常	LAN コントローラのドライバ検出時において、異常が発生したとき
「ピピピッ」 (繰り返し)	PCMCIA 動作異常	PCMCIA側に無線LANカードが正しく認識されなかったとき
「ピピピピッ」 (繰り返し)	無線 LAN カード異常	無線LANカードが正しく起動できなかったとき
「ピピピピピッ」 (繰り返し)	フラッシュディスクチェック異常	電源ON時または再起動時、フラッシュディスク内のファームウェアチェック異常が検出されたとき

用語集

本書で使われている用語の内、ネットワークを構成する上で必要となる用語について説明します。

■無線チャンネル

ESS-ID の異なる無線 LAN ネットワークが１つのフロアにいくつかあるとき、他の無線 LAN ネットワークで通信していると、通信速度が遅くなることがあります。これは、同じ周波数の電波を使用しているためです。この場合は、それぞれの無線 LAN ネットワーク毎に使用する電波の周波数（無線チャンネル）を設定することで、他の無線 LAN ネットワークに関係なく通信することができます。
※無線 LAN で通信する場合は、必ず無線チャンネルを同一の設定にする必要があります。

■ DHCP サーバ

TCP/IP でネットワークを構築するときは、必ず各パソコン等の機器に IP アドレスを設定する必要があります。DHCP サーバは、各パソコン等の機器の IP アドレスを自動的に割り当てる装置のことです。 IP アドレスを割り当てられる側の装置は DHCP クライアントと呼びます。

■ ESS-ID

各々の無線 LAN をグループ分けするための識別名です。 同じグループ (識別名) 同士であれば、無線 LAN 上で直接通信できます。 グループ (識別名) が異なると通信できませんので注意してください。 ESS-ID は、大文字・小文字の区別があり、半角英数字およびアンダーバー "_" が 32 文字まで入力できます。

■ LAN(Local Area Network)

「ラン」と発音する。１つの建物の中やキャンパスの敷地内など比較的狭い地域でのネットワークです。10Mbps ～ 100Mbps の伝送速度が一般的です。

■ MAC アドレス (Media Access Control Address)

ネットワークカードごとの固有の物理アドレスです。
MAC アドレスは、先頭からの 3bytes のベンダコードと残り 3bytes のユーザコードの 6bytes で構成されます。ベンダコードは、IEEE が管理 / 割り当てを行っており、ユーザコードは、ネットワークカードの製造メーカが独自の番号 (重複はしない) で管理を行っています。つまり、MAC アドレスは、世界中で単一の物理アドレスが割り当てられています。 Ethernet ではこのアドレスを元にしてフレームの送受信を行っています。

■ TCP/IP(Transmission Control Protocol/Internet Protocol)

OSI 参照モデルのネットワーク層とトランスポート層に相当するプロトコルで、RFC によって定義されている。そのため、TCP/IP を実行していれば異なる端末間で互いに通信することができます。

●通常は、TELNET や FTP といったアプリケーションプロトコルも含まれる。

●インターネット標準のプロトコルである。

■ Windows98/95のユーザー名とパスワード

ドライバのインストールが完了し、パソコンを再起動すると、『ﾈｯﾄﾜｰｸﾊﾟｽﾜｰﾄﾞの入力』ダイアログボックスが表示されます。

●ネットワークを使用するときは、ユーザー名とパスワードを入力してください。ただし、ネットワークを使用しないときは入力する必要はありません。

●ユーザー名とパスワードは、Windows98/95をセットアップする過程で設定しています。初めてログインするときは、セットアップ時のユーザー名とパスワードを入力してください。

●マルチユーザーで複数の環境を切り替えてパソコンを使用できるようになっています。よって、新たにユーザー名とパスワードを入力することにより、ログインできます。

■ファームウェア

ルータ/モデム/TAなどのハードウェアに組み込まれているソフトウェア（プログラム）のことです。
ハードウェアに組み込まれているソフトウェアなので、ハードウェアとソフトウェアの中間的なものといえます。

■プロトコル

ネットワーク端末間でデータの受け渡しを行うための手順や規則です。例えば、2つのコンピュータが通信を行う場合に、どちらが先にどのようなメッセージを送信するか、また、そのメッセージを受けてどのようなメッセージを返すか、データの形式はどうなっているか、通信エラーの対応など、通信を行う上で必要な条件をすべて手順化しておくことで、規則正しい情報の伝達を行うことができます。

9 仕様

本製品の仕様について説明します。

有線 LAN インターフェース	規　格	IEEE802.3(10BASE-T) 準拠 （LAN コントローラ DAVICOM DM9008）
無線 LAN インターフェース	規　格	RCR STD-33　ARIB STD T66（小電力データ通信システム規格） IEEE802.11b（無線 LAN 標準プロトコル）準拠 ※ WLI-PCM-L11 を PCMCIA スロットに挿入して使用
	伝送方式	DS-SS 方式（IEEE802.11b 準拠）　半二重（Half Duplex）
	伝送速度	11M/5.5M/2M/1M(bps)
セキュリティ	パスワード、フィルタリング機能	
フレームフィルタ機能	有線側、無線側共（ブリッジ動作）	
通信距離	屋内 50m、屋外 115m（見通し） ※ 11Mbps 時は、屋内 25m、屋外 50m（見通し） （但し、設置環境により異なります。）	
無線端末数	250 台 (理論値)	
CPU	AMD SC400	
DRAM	16Mbyte	
Flash-ROM	8Mbyte	
送信周波数範囲 (中心周波数)	2412 〜 2484MHz（全 14 チャンネル）	
電源	AC100V 50 〜 60Hz（内蔵）	
消費電力	最大 7W	
重量	900g	
外形寸法	本製品	243(W)mm × 169(D)mm × 41(H)mm （突起物および無線 LAN カードを除く）
	無線 LAN カード	117.8(W)mm × 53.95(D)mm × 5.0(H)mm （突起物の高さ (8.7mm) を除く）

メモ　最新の製品情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ (http://www.melcoinc.co.jp/) を参照してください。

ディップスイッチ仕様

ディップスイッチ	1	本製品の設定を工場出荷時設定に戻すとき ON にします。 （出荷時設定：OFF）
	2	未使用（出荷時設定：OFF）
	3	未使用（出荷時設定：OFF）
	4	本製品を再起動するとき ON にします。（出荷時設定：OFF）

本製品の設定を出荷時設定に戻すとき

次の手順に従って、本製品の設定を出荷時設定に戻してください。

1. 本製品の電源を OFF にします。
2. ディップスイッチのスイッチ 1 を ON にします。
3. 本体の電源を ON にします。
4. 1～2 分後、ブザーが「ピー、ピー、ピー」と鳴ります。鳴っている間に、ディップスイッチのスイッチ 1 を OFF にします。
   本製品が出荷時設定で再起動されます。

メモ　アクセスポイントマネージャのアクセスポイント設定画面の［ 設定 ］メニューからでも実行できます。

本製品の再起動のしかた

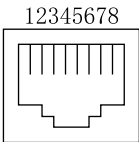
次の手順に従って、本製品を再起動してください。

1. 本製品の電源スイッチが ON のときに、ディップスイッチのスイッチ 4 を ON にします。
2. ディップスイッチのスイッチ4を OFF にします。
   本製品が再起動されます。

メモ　アクセスポイントマネージャのアクセスポイント設定画面の［ 設定 ］メニューからでも実行できます。

モジュラコネクタ仕様

ISO/IEC8877:1992で規定されたRJ-45型8極コネクタを使用しています。

■ MDI信号の割り当て

ピン番号	MDI信号	信号機能
1	TD+	送信データ（+）
2	TD-	送信データ（-）
3	RD+	受信データ（+）
4	(Not Use)	未使用
5	(Not Use)	未使用
6	RD-	受信データ（-）
7	(Not Use)	未使用
8	(Not Use)	未使用

■保証書について

本製品付属の保証書には保証期間と保証規定が記載されています。内容をお確かめになり、大切に保管してください。

■ユーザー登録について

ユーザー登録はがきに必要事項を記入して郵送して頂ければ、弊社製品のユーザーとしてご登録いたします。

※本製品に対するサポートやバージョンアップなどのサービスは、ユーザー登録されている方でなければ受けられません。

※ユーザー登録後に製品を譲渡した場合でも、ユーザー登録は変更できません。

■修理について

故障と思われる症状が発生したときは、まずマニュアルを参照して設定や接続が正しいか確認してください。改善されない場合は、次の事項をお調べになった資料と保証書の原本を添付し、弊社修理センター宛に製品を直接お送りください。

※ご依頼いただいた修理品以外に関するお問い合わせは、承っておりません。

※宅配便など、送付の控えが残る方法でお送りください。郵送は固くお断りいたします。

※送料は送り主様のご負担とさせていただきます。なお、輸送中の事故に関しては、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

※修理にお送りいただく際に、弊社への事前連絡は不要です。

※ハードディスクをお送りいただいた場合、そのハードディスクはフォーマットいたします。必要なデータは事前にバックアップを作成しておいてください。

※修理期間は、製品の到着後7日程度（弊社営業日数）を予定しております。

製品送付先：　〒456-0023　名古屋市熱田区六野二丁目1-3 中京倉庫内33号6階
株式会社メルコ　修理センター宛
TEL:052-889-2104

チェック項目：

①返送先
[氏名/住所/電話番号(内線)/FAX番号]

②平日昼間の連絡先
[氏名/住所/電話番号(内線)/FAX番号]

③修理対象のメルコ製品名

④弊社製品ハードウェア シリアルナンバー

⑤弊社製品ソフトウェア シリアルナンバー

⑥具体的な症状 / エラーメッセージ

⑦発生状況
[始めから/ある日突然/環境を変えたら]

⑧発生頻度
[必ず/頻繁/時々/時間が経つと、他]

⑨コンピュータ
[本体メーカ名/型番/シリアルナンバー]

⑩ハードディスク
[メーカ名/型番/シリアルナンバー]

⑪プリンタ
[メーカ名/型番/シリアルナンバー]

⑫その他周辺機器
[メーカ名/型番/シリアルナンバー]

⑬OS(オペレーティング・システム)
[ソフト名/メーカ名/バージョン]

⑭アプリケーション／バージョン
[症状に依存性のある場合は詳細も]

⑮製品以外の添付品
[付属ソフトなど]

WLA-T1-L11 ユーザーズマニュアル
2000年1月13日 初版発行
発行 株式会社メルコ

弊社製品の情報は次の方法で入手できます

インターネット

http://www.melcoinc.co.jp/

（ミラーサーバ　http://www.melcoinc.com/）

@nifty

MELCO Station ＜GO SMELCO＞

FAX 情報

052-614-6911

情報を受け取りたい FAX の電話でダイヤルし、音声案内に従って操作してください。

※ トーン信号（ピポパ音）の出る FAX を使用してください。

製品サポート

インフォメーションセンター

〒 457-8520　名古屋市南区柴田本通 4-15
株式会社メルコ ハイテクセンター内

本製品のサポートは下記で承っております。

ネットワーク製品専用ダイヤル

＜東　京＞　03-5350-7870
＜名古屋＞　052-619-1825

月～金 9:30 ～ 12:00/13:00 ～ 17:00 ※祝日を除く

※ 事前にメモとペンを用意し、次の事項を確認しておいてください。
- ・コンピュータ名と使用 OS
- ・本製品の製品名とシリアルナンバー
- ・設定内容（スイッチ設定など）
- ・現象（具体的なエラーメッセージなど）

「メルブック」シリーズ

① メモリを知ろう
② LAN を知ろう
③ 外部記憶装置を知ろう
④ Windows を知ろう
⑤ 386 マシンをマルチメディアパソコンにする
⑦ CPU アクセラレータを知ろう
⑪ イメージクリップセットと Word で年賀状を作ろう
⑫ 外部記憶装置をグレードアップしよう
⑬ イメージクリップボードでホームページをつくろう
⑭ インターネットを始めよう
⑮ ミニコンポ企業での導入事例

1 冊 1,000 円＋送料 270 円　※書店では販売しておりません。

お申し込み先		
	1.インターネット	http://www.melcoinc.co.jp/qa/info3.html
	2.FAX 情報	052-614-6911(BOX No.0800)
	3.郵送	〒 457-8520　名古屋市南区柴田本通 4-15　株式会社メルコ　備品販売窓口

メルコパソコン教室

「 DOS/V パソコン組み立て体験教室」などを主催する株式会社メルコテクノスクールでは、ネットワーク関連の各種研修も実施しております。 出張社員研修なども実施しておりますので、お気軽にご相談ください。

- ・インターネット接続設定教室
- ・LAN ケーブリング実践体験教室
- ・光ファイバケーブリング実践体験教室
- ・小規模 LAN 構築実践体験教室
- ・LAN/WAN 構築実践体験教室

このほかにも、随時新規カリキュラムを開講中です。 お申し込み、お問い合わせは、以下へお願いします。

TEL: 052-251-7911　　FAX: 052-249-2460

パソコン教室に関する最新情報は、次の方法でも入手することができます。

- ・インターネット ....http://www.melcoinc.co.jp/
  （ミラーサーバ　http://www.melcoinc.com/）
- ・@nifty .... MELCO Station　<GO SMELCO>
- ・FAX 情報 .... 052-614-6911(BOX No.0803)